

東日本大震災に伴う東京大学学生ボランティア活動の報告・連絡会の開催について

理事・副学長 武藤芳照

■趣旨

東京大学では東日本大震災発生に伴い、濱田総長を本部長とする災害対策本部を4月1日に設置（平成23年3月11日総長裁定）し、震災発生から1カ月後に救援・復興支援室を設置し大学全体で取り組みを進めています。学生からもボランティア活動を希望する声が多く寄せられていることから、ボランティア活動における学生の安全等を考慮し、より良いボランティア活動と支援が可能となるよう、ボランティア活動に関する啓発、情報の収集・提供を目的として「学生ボランティア活動報告・連絡会」を下記のとおり開催することとなりましたので、ご希望される学生はご参加くださいますようお願いいたします。

■進行内容

記

1. 大気海洋研究所教職員による被災地の状況説明及び大槌町からの要望等について
 - 1) 大気海洋研究所国際沿岸研究センター長 大竹二雄教授からの報告
2. 学生ボランティア体験者による報告
 - 1) 法学政治学研究科法曹養成専攻3年生 光本亘佑さんからの報告
 - 2) 理学系研究科化学専攻修士課程2年生 船登惟希さんからの報告
3. 自由ディスカッション
4. ボランティア活動を行うにあたっての留意事項

経済学部第1教室
(経済学研究科棟地下1階)

■開催日時等

日時：平成23年4月27日（水）

**時間：午後17時30分から
19時00分（予定）**

**場所：経済学部第1教室
（収容人数：340名）**

※参加自由：会場が満員となり次第、受付終了。



以上